

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1-70）、MOX燃料加工施設（1-67）」

2. 日時：令和3年9月22日（水） 13時30分～15時15分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、中川上席安全審査官、大橋上席安全審査官、田尻主任安全審査官、大岡安全審査専門職、高梨安全審査専門職、河原崎安全審査専門職、森野安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 再処理事業部付 部長 他15名

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ
グループマネージャー

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門
原燃計画グループリーダー

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

日本原子力発電株式会社 発電管理室 炉心・燃料サイクルグループリーダー

中国電力株式会社 電源事業本部 原子燃料管理グループ マネージャー

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っております。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更

の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和 2 年 12 月 24 日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和 3 年 9 月 7 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和 3 年 9 月 10 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和 3 年 9 月 13 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	の開始しました。
0:00:03	規制庁シミズです。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始しますと本日のヒアリングあれば2年12月24日に申請のあった設工認申請について資料をもとにヒアリングにて事実確認を行うものになります。
0:00:19	まずは規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:00:23	本町会議室からタジリ、オオオカシミズ
0:00:29	どっかWEBからコサクナカガワ、タカナシカワラサキ、オオハシモリノ
0:00:37	以上になります。
0:00:39	それでは日本原燃のほうから出席者の紹介と、本日の議題の紹介をお願いします。
0:00:47	日本原燃の梶野です。無理から2番目が出席者ですが、事務局として最初にナガサワをタカハシフジノ
0:00:56	目次のほうからタカマツ、タニグチイシハラと資料の説明者としてとしまして、エビナサカモリ、フルカワハタナカ体メキタナカ、アボトクナガの異常側の出席者となります。
0:01:12	本日説明する資料ですが、今場面協議させていただいております。集まん竜巻関係の資料六つ、それから、下端関係の資料二つを説明する予定でございます。
0:01:26	そのよろしければ、まず外竜巻08の風力係数の資料から説明させていただきたいと思っております。規制庁田尻です。資料の家族も中身もなんですけど、火山の方策やったら割合早い時間で割った方の人開放できますけど竜巻からやりますよね。
0:01:47	日本原燃エビナです。風間のほうからご提案のあった通りさせていただけると多分火山の人間は開放できると思っておりますので、順番で実施させていただければと思っております。経常たりするでは願いたします。
0:02:02	はい。日本原燃のエビナです。アズワンの07と08になりますのでこちらにつきましては摩耗の話と、あと腐食の話になっておりまして、前回のコメントを
0:02:20	中心に修正をしたものとなっておりますので等を
0:02:29	なんですかね。特段こちらのほうからは御説明する内容はないと思っておりますのでご覧になっていて、確認いただいた結果をこちらの方にお話していただければと思っております。以上です。
0:02:46	規制庁の田尻です。では当該火山07のほうから最初からマスキング箇所になってしまうんですけど、右下9ページのところからなんですけど。
0:02:57	表現ぶりにはなっているんですけど、マスキング箇所なんで巻がないように言っちゃいけないいう場合は事後的で構わないので当たります
0:03:09	この方が楽にできるように言っていただければと思うんですけど。

0:03:12	大きく蓋パラ目のところで、結局これ影響がないですよって話を言いたいんだと思うんですけど、大きく2パラメータサンブラ面があるんですけど、2パラ目んとこに影響ないですよっていう結論が書いてあってでサンブラーメンところでまたファクトだけが書かれているような整理になっていって、
0:03:29	普通だったらこれによってこういう構造になっているこういう構造になっているだから摩耗の影響はないが普通な流れなんですけどこれって何か文章の流れとかって何か整理してますをあまり中身言いづらくてちょっと指摘がしづらいんですけど。
0:03:44	作業摩耗の影響を受けることはないっていう結論が2パラ目の最後に書いてあるんですけど、普通だったら2パラ目と3トラブル内容でこういう構造になっているっていう話とかこういう設計になっているんだから、影響はないっていう流れが普通のような気もするんですけどそのあたりっていう文章として整理をできてますか。
0:04:03	日本原燃のハタナカです。
0:04:06	ちょっと連相の単価例についてはちょっと考えたいと思います。
0:04:13	以上です。規制庁田尻れる右下の3ページから一番最初の概要等に1ポツが42ポツで設計方針で書かれているところで2ポツの設計方針で言ってるのは、まず
0:04:27	上方に流すことっていう設計の話等侵入しがたい構造です。だからもうしにくい設計ですっていうのを多分具体的に書き下したのがこのマスキング箇所なんだと思うので、その流れで書けばそういう、さっき言ったような話の設計の現状だったら何か設計の話になるような気がするんでここまで来ると記載文の精査をして、
0:04:47	なければと思うのでよろしくお願ひしますというのと、
0:04:50	あと同じ9ページでこれもマスキング過小にかかるかもしれないんでいけるいけないことだったらといてもらえばいいと思うんですけど。
0:04:58	トラブルが発生した事例っていうのがざっくり聞いているんですけど、これって、有意なものがなかったとかそういう話ですから、普通に何かトラブルっていうのがくりし過ぎていてですね、何か何を表したいのが一応確認したいんですけど。
0:05:18	はい。日本エヌエビナです。ここで記載してあるのはこの等、おっしゃる通り、当摩耗に関する話をトラブルという言葉で表現セーフということになります。以上です。
0:05:35	規制庁田尻です。もう＝トラブルに普通はならないはずなのでトラブルってどうしても不適不具合事象とかっていうイメージになるので、要は状態会定期的なり何なり見ていっていいのはないから大丈夫なんですっていうのはそういったまたことばかりのトラブルが発生した発生しないっていうのは発生する直前まで摩耗して、

0:05:55	それはそれでだめだと思うので、何を説明したいのかっていうところをあわせて書いていただければっていうふうなところを説明してもらえると、何か最後与えることはないっていうぐらい何か言い切る形になるんですけどもこれを与える可能性は小さいですよぐらいの話を言いたいんだと思うので、
0:06:10	処理も、この火山の補足説明資料に関して言うと、
0:06:15	補足 237 ぐらいのレベルの内容だとは思っていて越基本設計方針とかそれを説明書類のほうを見れば大体同じような内容を抱えているレベルだと思っているんですけど言葉の審査だけはしていただけるようお願いいたします。
0:06:28	はい。日本エヌエビナです。今のおっしゃる通りだと思いますので修正いたします。
0:06:37	規制庁田尻です。続いて 12 ページ 13 ページここマスキングなのでざっくりな指摘になるかもしれないんですけど、例えば 12 ページのところ、12 ページの 13 ページも結局想定される降下火砕物が侵入経路について説明したいんだと思うんですけど、例えば 12 ページで空気の流れてというのが何か書かれてるんですけど。
0:06:56	空気の流れてこの侵入経路の関係では全くわからんような形で何かとりあえず空気の流れ書いてありますというふうにも見えるんですけどこれって何か関係して説明したいんでしたっけあの外からの空気の流れ個々になっていて内部は内部で空気もある形なんで大丈夫ですよっていうんだったら内部の空気の流れ書かないとわかりづらかったやつですけど、この空気の流れとか、
0:07:15	何かこの図面っていうのは、
0:07:17	何まで書きたいんですけど、人はわかるんですよ
0:07:22	各パーツの名前とかが書いてあって、
0:07:25	オイルシールとかオオオカとかの話が書かれていてからとか駆動部分ところの隙間から入るんですよっていうところを抽出してそこんところに関してはぶりぐらい仕入れない試験で大丈夫ですよっていうことだと思うんですけど、何かざっくり域内空気が流れて書いてあるんですけどその関係とかも書かれてなかったりするんで、何か補足とかってできますかこれ。
0:07:47	日本原燃のハタナカです。
0:07:50	高齢はですね外部の管理によってその流れている空気の流路を示しているものでございまして、その炉のほうの補足資料とかも参考にして
0:08:01	ファンカバーの内側になりなんですけども内内部の方とは直接その繋がってはいないっていうことを示したいなと思って
0:08:10	こういう流れを示しております。
0:08:12	以上です。規制庁田尻です。リテール波低位提示というの閉塞の観点からも含めてなんですけど外側の空気の流れと電導部分なんでどうしても空気で冷やさなきゃいけない部分とかもあるので、なかなかかけ中の空気で流れて外から空気を外から空気の流れて、

0:08:28	その中に入り込む余地なくてただいつきも入っているようなところに関しては仕入なり何なりしてますよっていう資料になってると思うんですけど、何か外側の空気の流れだけ海底でシール部分っていうのも、上と若干多分
0:08:41	微妙にずれがあってるかって何かかわからんぐらいの図にはなってしまうのでかかれる意図は何となくわかるんですけど可能ならもう少し丁寧に書いていただいたほうが資料としてわかりいいかなというふうなのは一応これコメントまでですけどしていただきさせていただきます。
0:08:58	日本原電辺りからです。かしこまりましたの前提に書くようにいたします。
0:09:05	規制庁田尻ですが花壇 7 に関しては自分からは以上なんですけど、規制庁パワーほかに何かコメントありますか。
0:09:17	ちょっと補足です。次からもう
0:09:22	トンですけど。
0:09:27	聞こえ位置情報にスルー範囲については大分年後どう頭ぐらいでしょうかね話をして整理いただいたとは思うんですか。
0:09:38	何かしっくりなくて、
0:09:40	まずは 3 ページに書いてあるところでしっかり等基本大洲整理をし、そこで内容が語り尽くされた状態において別紙で、その具体。
0:09:52	いうことを書くということなので、
0:09:56	骨格は上で見えるから具体のところもスキームでも良い迷いますねということので話を
0:10:03	来ていたはずなんですけど、それができていないということであったり、
0:10:08	9 ページのマスキングも何か囲み過ぎじゃないかっていう気がしててですね。
0:10:14	基本設計方針としてマスキングなしで語られるような部分についてもマスキングがかかっているような気が。
0:10:22	すみません。
0:10:24	その通り。
0:10:26	どう考えになってこの資料を作ってたんでしょうか。
0:10:35	日本原燃のエビナです。
0:10:39	どうしても来突っ込まずね別紙ということで 4B ということで設備を特定しているので、そこに関する情報ということで、当マスキングになってしまっているんですね。
0:10:56	います。抵当まあちょっと昨今の付近をできるだけ減らすというふうな考え方前欄で話されたようなところもまだできていないので、そういったところは見直したいと思っております。以上です。
0:11:17	はい、規制庁不足です。余りに広がってますね。
0:11:21	8 ページに冷却安全冷却水 B 冷却塔のって書かれてるわけですね。
0:11:27	であれば、同じく手法であるところは、9 ページ主語全部開示していいはずですよ。

0:11:36	はい、1年のレポートマスキングするっていうのは有り得ないですよ。
0:11:40	日本原燃のエビナです。すいません首相理解いたしましたのでちょっといま一度見直したいと思います。
0:11:51	はい。申し込みをしますので、
0:11:53	同じく文末のところも、基本設計方針として当然はまる話であってっていうところがあると思いますので、
0:12:01	そういったところもよく考えて本当の機械情報ということを
0:12:08	ちゃんと意識をして対応いただきたいとも言いますと、具体的にどこの部分がシールされてるんだとかですね、どういう構造なんだってところも当然マスキングでいいんですけど、その精査が全くできてないと思います。先ほどのトラブルっていう話のところも同じで、
0:12:25	施設管理として管理をしているということは、全体として当然の話で隠す必要もないですし、それが具体的にどんなメンテナンス状況なのかっていう具体に入ったらちょっと別かもしれませんが。
0:12:40	骨格は示せるんです。以上よろしくお願いします。
0:12:45	はい。日本原燃のエビナです。そっちました。
0:12:53	規制庁田尻ですとか 207 がないようであれば今のマスキングの話は 08 も共通化 08 になるともったち悪いのかが、実際は言って 18 ページとかいるんですけど、精査くださいというのは変わらないのでよろしくお願いします。
0:13:10	外貨ゼロかチームを先ほどの説明に特にないっっちゃうことだと思うので、
0:13:15	こちらから確認させていただければと思うんですけどまず右下 3 ページのところからなんですけど。
0:13:25	ちょっと感覚になってしまうかもしれないんですけど今 2 ポツのところにかかれていて、ただ今回の対象だけ書いているから外気の取り入れのところとか書いてないんだと思うんですけど、その場合に一番しちやあに波及影響を及ぼす可能性のある施設の話書いてあるんですけど、今回のやつで
0:13:45	今回の申請においてははっきり影響及ぼす可能性のあるシステム、どこまで見ているんでしたっけあの具体的な設備とかがもしあれば教えて欲しいんですけど。
0:13:56	次にごうぎんのハタナカですねと、今回はその竜巻のネットの方をその対象に記載しました。
0:14:07	規制庁田尻ですんでネット間で学校自体が崩れちゃったらかっていうのは守られるかどうかおいとおいとくとして波及影響をおよぼし得るものという名前としてはいつ回答するっていうので書いていると思えばいいですか。
0:14:22	北薩人間ハタナカでその通りです。
0:14:26	一応タジリです。生理学なんで状況変わりました後、先ほどの調査官の指摘にも若干絡むかもしれないんですけど、先ほどの 07 の資料の 3 系統、3 ページから 3 ページで概要と設計方針というのが書かれているやつと、

0:14:44	今回の概要と設計方針係数が割り液体レベルが
0:14:48	まちまちなというふうなイメージはちょっと持って行って、
0:14:52	何となく一番上のところで恒設ここを説明するものですよとか、添付書類を引用してくるようなところは一緒なんですけどその中でどこまで具体的に書くかっていうところがどこまで統一されてるのかっていうところは掴み切れてないところが正直あるので、先ほどの話だと対応しきれないところもあるというような話だったかと思うのでその辺りを整理いただければと思います。
0:15:15	はい。日本原燃のエビナです。
0:15:19	はい、そうおっしゃる通りで、こちらのちょっと職のほうなんですけど、特に記載が足りてないというふうに思っておりますんで、こちらは充実させていただきます。以上です。
0:15:33	規制庁田尻ですよろしくお願ひしますねこっから別添で少し細かな話なんですけど、ここまで概要とかそういう記載の統一とかのところ含めて何かコメントある人他いますか。
0:15:47	規制庁清水です。
0:15:49	どう。
0:15:51	通し3ページの1ぽつ概要の
0:15:55	等ところで、
0:15:57	どうしたから12345行目4行目辺りで、ここに最初に施設もくくりMOX施設MOX燃料加工施設及び廃棄物管理施設に係る第1回設工認申請対象、
0:16:11	施設っていう記載があるんですが、
0:16:13	どこに廃棄物管理施設が書かれていて、ここで廃棄物管理施設について言及するのでしょうか。何か改善するっていう話があったと思うんですけど、結論どうなっているかって言うのを聞かせいただければと思います。
0:16:31	日本原燃者でございます。廃棄物管理施設の取り扱いにつきましては今共通的に各補足説明資料でこの概要どこに適用される今後適用するという場合にはこういう書き方をさせていただいてますオオオカシャッターがほかの文書と違って、
0:16:48	廃棄物管理施設に係るなどに第1回でわざわざ会計ところがちょっと社長間違いますが、それをまだこれ廃棄物管理施設が書けるかの理由につきましては、共通の補足説明資料の共通05の中で、最初にMOX燃料加工施設廃棄物管理施設も含めた
0:17:08	全体の設工認申請の計画をお示しをするということをもって、この全体像の中で追えるものについてはこういった補足も同じように思うんだということでこういう記載に展開をする展開させていただいているところでございます。
0:17:28	はい。当発生今のほかにも水平展開しているということで承知しましたです。今先ほどここでちょっと廃棄物管理施設に係る第1回設工認申請っていう書

	き方について他と違うってということで、またここは見直し方については修正されるってということでしょうか。
0:17:48	日本原燃西原でございますはい、ちょっと書き方がオオオカと合っていないところについては適切に修正させていただきたいと思えます。
0:17:58	規制庁田尻です。若干関連性ですけど、水平展開しているという話だったんですけどなんか他であんまり廃棄物管理を明示に言及してるのを見たことがないような気もするので、迷わの水平展開されているとこうということで廃棄物管理に関わるようなものをちゃんとピックアップした上で説明されるんだったら記載されるようになるんだと思うんで、全体通してよろしくお願ひします。
0:18:18	いよぎん社でございます対応させていただきます。
0:18:23	生協コサクです。せっかくイシハラさんから説明があったので、第1回についてはまだ委員会の今回については、再処理とMOXで第1回申請があって、それをあわせて説明しますと言うとそうだったというのが第一段落
0:18:39	改定発生して、
0:18:43	テーマなのでその申請の中の添付書類のこの部分のっていう話を書いてあり、その上で今の段落のところで今後の申請においても、対応する図書にこれはしていきますという宣言があって、
0:19:00	その次の段落で次回以降、そういうのが、どんどん追加されてきたら、この書類を拡充していきますと、
0:19:07	いうふうに書いてあるという理解でいいですね。
0:19:10	日本原燃シェアでございますはい、今ご指摘の押さえていただいた通りの見解をしようと思ってるんですけどすいませんまだ聞いてないところは修正をさせていただきますと思えます。
0:19:21	はい、規制庁コサクですねそうすると次の申請とかになると、第一段落で管理も入ってきて添付書類の内容も増えてきて、県営ってことになるのか。
0:19:35	第2第2回ってうか、皆さんで第2グループとしてだけで改訂第1一井第1回申請の文化削っ減っなくなっていくっていう形なのか。
0:19:49	拡充ってうのなので、追加土で砕けの保護かなと思いつつそこら辺ちょっと状況を教えてもらえますか。
0:19:55	はい、日本原燃西原でございます。今考えてましたの拡充する方法考えてました。その理由は別紙3の②とかで今余るをどんどん足して行ってこれが追加されますという言い方をしてそれは拡充というのをイメージしてそういう形で示させていただいたところでございました。
0:20:15	はい、規制庁コサクです。わかりました。資料作る方はそれぞれにその趣旨をちゃんと理解していただいてここら辺の記載も例のないようにしていただければと思えます。よろしくお願ひします。
0:20:29	電源車でございますはい。そうさせていただきます。

0:20:35	規制庁田尻です。他ないようであれば別添に入らせていただいて右下 5 ページで 1 ポツのところで確認なんですけど、外壁等々の話が最初書かれていて、有機系被覆材を用いることが一般的であるっていう話書かれていて、男爵ゴム系の塗料とそうしますよって話書かれていて、
0:20:55	一般的っちゅうのが何なのかっちゅう話なんですけど、例えば右下 10 ページとかのところ行くと、表、今回の降下火砕物に対するもの高金利被覆の話ではあるんですけど、こういったものが効果的実用とかっていう話とかその下でフェアポリエステルの話は書かれている中で、
0:21:12	何か。
0:21:13	外壁に受けて被覆材を用いることが一般的っていうこの一般的っていうのは、降下火砕物の環境条件考慮しても一般的って言いたいのか、一般的だから制約れるゴムなんですっていうだけを説明しているのかというどちらですかね。もし一般的だからですっていうこととしたらこの弾性役員向けっちゅうの方の条件下に対して適切な材料なんです。
0:21:33	ねっていう説明はどっかに書いてんでしたっけっていうところで確認させてください。
0:21:40	日本原燃徳永でございます。こちらに書いてる冒頭の記載については前回のヒアリングのコメントの中で外壁塗装について、どういう目的でまず塗装しているのかというところをしっかりと締結して説明して欲しいというような御指摘をいただいたというところで、まず外壁塗装についての説明ということで、ここを火山について、
0:22:00	では、除いて、あくまでもごく一般的な
0:22:06	コンクリートに対する塗装の
0:22:08	目的というところを記載させていただいているというところですよ。今回して
0:22:18	はい。
0:22:19	結果、
0:22:20	まずは一般的な塗装としての弾性アクリル分系の樹脂っていうところが、協議会環境性っていうのを考慮されたものですよというところを踏まえて、コンクリートに直接接触することがないことで、
0:22:35	はい。
0:22:36	解析をすることもないというところで外壁については問題ないというような整理で 1 ポツ目のほうで記載をさせていただいているというところですよ。以上です。
0:22:47	規制庁田尻です。今の説明の仕方がよくわからなかったんですけど一般的な話をしてもらわな構わなくて一般的に塗られているやつで、火山に対しても大丈夫っていうとこまで言ってもらわないと意味があまりなくて、今のお話だと外壁なんでその環境条件下上に堆積するものとは違うんですかそういう話をされたらいいのかもしれない。

0:23:07	いいんですけど、一般的なもので対応するというのが対応するでいいと思うんですけど、男性役員ゴム系のやつがああ域に侵食してなかなか腐食するとRev思ってるわけではないんですけど、後ろ2ポツのプール上防水の話と加久藤当然それぞれの財政について説明するし、
0:23:24	博人コメントのポリエステルのところだってそういう説明をしている中で、誰かへりだけ説明しないんですしたっけっていう質問で構わないんですけどそれに対しては何か回答ありますか。
0:23:41	次のトクナガでございます。
0:23:44	男性はゴム系の実施について環境性については、それにすぐれているというところを確認できてるんですけどもちょっと定量的にどのぐらいの方でどう強いついていうところが文献としてちょっと見つけられなかったというところがあったので、少し定性的な表現になっているというところでございます。
0:24:02	そこについてはちょっと改めてちょっと文献を探したりとかして、もう少しエビデンスをふやすような形でちょっと対応していきたいなというふうに思います。以上です。
0:24:13	規制庁たりです正直でいいとは思うんですけど
0:24:17	ネタが足りないんであればネタを集めていただくか、普通設計って説明し切れないんだったら他のも考えるかとかいろいろしなければいけないのが普通なので、ざっくりかけましたではないと思うので、その点は婦人会引きの話なんで、先行例とかだっていくらでもある話だとは思うので。
0:24:37	別に何か最初になって急にばい菌ところで特殊な被覆材を考えたんですよって話でも当然ないと思っているので、説明の仕方はいろいろあり得ると思うのでその点は検討していただければと思います。
0:24:52	日本原燃のところは承知しました。
0:24:55	規制庁田尻です。次に行かせていただいて2ポツ屋上防水、これはその点、点に大幅なんですけど4行目でアスファルト防水って書いてあるんですけど下の図だと防水材料まで書いてるんでもそこは適当に合わせてくださいねとかっていうのはこれコメントまでなんで次いかせていただいて、
0:25:15	右下の前ページ7ページから7ページのところ、もう
0:25:20	ここもそれさっきねと同じでまとめのところも何か出せアクリル込むと話できない出てくるような形だったらちゃんと教えてくださいなっていうだけなんで進めることも飛ばして出していただいて、
0:25:31	右下10ページなんですけど。
0:25:34	1ポツの御配り設備に対する塗装についてなんですけど。
0:25:38	最初書いてある屋外機器変える配管及びダクトの話っていうの後ろにステンレスの話書いてるんでこっち単相氷でしたっけ。
0:25:52	少々お待ちください。

0:26:27	はい。日本エヌエビナです。基本的には端側本をベースに作っているということを図して記載させていただきます。以上です。
0:26:39	低調タジリです。基本的に後ろのほうで出てくる材質は炭素コートステンレスとあるみえなので、その枠内であることぐらいはここで読めるようにしとかなないと一緒に御説明多摩瀬越なくなってしまうので、どこまで書けるのかわからないですけどちょっとご検討いただきたいのと、
0:26:54	あとこれ最初の3行が書いてあって04行目に屋外設備という形で、この屋外設備っていうのを上のなんかたくさん並んでるものとの関係っていう同じものでしたっけ。
0:27:08	班員た日本原燃ハタナカですと同じものを指しています。はい。
0:27:13	田地規制庁田尻ですなんで上で、
0:27:17	塗料を使用してますっていう、これ、上の話としての話でどう関係するんですけど上のやつに加えて人のやつもやってますよって話移転でしたっけ。
0:27:29	荷揚にハタナカですね、上の弁償からその繋がる話とか使っていると量っていうのがその下でちょっと説明しているような、そういう形になってます。
0:27:44	規制庁田尻ですなんであれば、具体的にはとかで構わないので文章の繋がりがだけわかるようにしといていただければと思います。
0:27:52	規制庁たりして続いてなんですけど、11ページでいただいて火砕物による金属腐食の話なんですけど。
0:28:00	1点を単に確認になるんですけど、ここ火砕物による金属腐食を主としてここサイズに付着した火山ガスの影響によるものであるという話をされていて、
0:28:09	6右下6ページのところで、
0:28:14	固化成分、なお、上から3行目のところですけど残さ異物による気体状の気体の火山ガスは施設に到達する前に希釈され影響はないけどであると考えられるという話があるんですけど、影響はないと考えられるけど、一応ちゃんと検討しましたよぐらいに位置付けて持っていけばいいですかね。
0:28:35	日本原燃エビナです。今おっしゃった通り、基本的には影響ないレベルのものなんですけどもそれでも念のために確認しましたという位置付けで記載させていただきます。以上です。
0:28:48	規制庁たりですね理解しました後でちょっと確認なんですけど11ページの一番下のところでなお書きで書かれているところで試験結果から表面厚さに換算という話書かれてるんですけど。
0:29:00	今ちょっと簡単な方法がわからなかっただけなんですけど1周期6時間なんで4周期部分のところでのどれだけ腐食するかの話から計算するところになったちゅう話なんかちょっと過程がちょっとすいません見切れなかったっていうところがあってこの完全ってどういうふうに換算したんですしたっけ。
0:29:18	日本原燃畑中でございます。そのG8サイクル分の腐食量。
0:29:26	から

0:29:28	Aと判断だっけ。
0:29:34	素材の
0:29:41	密度は若干重量案。
0:29:44	日本原燃エビナです。すいません。ちょっと私も直接見たわけではないんですが重さと面積が書いてあるので単純にその密度等アト面積とかを使った一般的な評価式みたいなのが、
0:30:02	ありますんで、それを使ったものと推測されます。以上です。
0:30:07	そういうことでもいいんですね。はい、そう。その通りです。以上です。
0:30:12	規制庁田尻です。何となくそういうことかとは推察をしているんですけどどういったふうにありましたを多少変えていただきたくて今 18 サイクルの話されたんですけど、それ／日に戻したりする形をとられてるんだと思うんですけど。
0:30:27	大差はないと思うんですけど、18 サイクルで努力は別のサイクルでどれくらいで傾きとかもいろいろ違ってくるようなモードだと図に見えるので、そこら負のところにに関してどっかに書いたのかぐらいは書いていただければと思います。
0:30:42	日本原燃ハタナカです。承知いたしました。
0:30:47	9 兆タジリです。そのままの中で別紙まで行かせていただいて、右下 18 ページは先ほどお伝えした通りちょっとマスキングのところはちょっと検討いただければと思うんですけど。
0:30:59	ちなみに、工数の表現ぶりだけでつかとも付近箇所なんて言うていけないことだったらまた言うていただければと思うんですけど、飛来物防護ネットの主要部いって言った時主要部位ってどこを指すんでしたっけ。
0:31:22	日本原燃のハタナカです。防護ネット等の防護防犯灯指示が項をイメージしております。
0:31:31	通常タジリSAや右下 21 ページでいただいて防護ネットは観測孔で被覆してないと思うので、防護ネット等を除く部位を主要部位って言うてるのかなあと何かよくわからなくなって聞いたんですけども、防護ネットを持ってるんでしたっけ。
0:31:52	アボをネットマの塗装はしておりませんですね、景況たりするやつだと思うので主要部行っていただくに防護ネットだけのネット部は主要部じゃないっていうのも何か表現として、いまいちよくわからないので別に長い言葉になると思えないので、多少書き下して書いてしまえば一時使用部位って言葉じゃなくても表現はできるような気はするので、
0:32:12	ちゃんと表したものが表せている表現にしていいただければと思うんでよろしくお願ひします。
0:32:21	日本原燃ハタナカです承知いたしました。
0:32:29	規制庁清水です。
0:32:31	当右下 21 ページの第 1 表に続いてなんですけど、飛来物防護ネットの支持架構についてで、

0:32:42	例えば防具いったですと、必要離隔距離を満足していればいい満足してない部位で書き分けている一方で比較を
0:32:51	貯槽のみで変えられてるんですけど、これは
0:32:56	全塗装するっていう
0:32:58	ことで4名るのかなと思うんですけど耐火被覆との関係ではこの記載どうなってるでしょうか。
0:33:07	日本原燃ハタナカ。
0:33:10	でございます。
0:33:11	塗装自体はすべてにしております、
0:33:17	必要に
0:33:20	必要離隔距離を満足している部位についてはその取材その対価製剤を含まない塗装をとっております。以上です。
0:33:35	すいません、日本原燃レベルです。ちょっと補足させていただきますが、不足という点ではまずは指示学校は一般の塗装が全体になされているので、それでええと書き分けていないと。
0:33:52	いうふうになってございます。以上です。
0:33:58	町タジリです。あと22ページの表第2表が若干絡むんですけど。
0:34:05	耐火塗料って書かれて個目が急低取材がない場合も、必要離隔距離を確保している場合は取材ありませんっていうような形が書かれていて、これ取材がなくても耐火塗料っていう説明をするんですけど、単なる塗料だと思ってるんですけど、何かその辺りで考えあります多分名前がわかりづらいのがまずあるんですけど。
0:34:37	2億ねタナカでございます。患者さんのご指摘の通り取材がなければその部分は耐火とそうではなくて通常の塗装という扱いになってございます。以上です。
0:34:48	規制庁田尻ですというわけで普通の塗装する所耐火塗装あるところで、第2報で書き分けるのか、第1表のところで簿価板の書き方みたいにかけるのかわからないんですけど
0:35:01	ちょっと雑な気がしていて、耐火塗料で取材ありませんって何か何かないかというお話をないものなんか変な形で書いてあつたりするので別にここで一様に業を削ったところで何の得もないような気がするので資料としてわかりやすいようには書いていただければと思います。
0:35:20	日本原燃ハタナカです承知いたしました。
0:35:25	規制庁田尻です。ちなみになんですけど、今冷却等々、ネットの話書いてあるんですけど、こういうのって、建屋とかに関してはこういう個別のやつっていうのが買わずに最初のところの別添でしたっけベースしかちょっと出てがちょっと順番忘れちゃったんですけど全体通して書いてあるものだけを書くようなイメージでいいんですけど、MOXの建屋というのか。

0:35:44	これの対象かどうかなんですけど。
0:35:48	日本原燃の徳永でございます。その活用については別添1のほうで外壁塗装及僕屋上防水構造も含めて、節御説明できているというところで、別紙という形で個別で評価結果を載せる必要ないのかなというところで今回省略をさせて、
0:36:08	はいけるというところでございます。
0:36:11	規制庁田尻です。単に共通的に各部分等別添と別紙のそれぞれの位置付けなんだろうっていうところなんですけど共通部分に関しては本当ざっくり書いていか非常に限らずなんでも読めそうな感じで会計で別途になると、今回使ってるやつに関して、ざっくり各始めて別紙になると個別設備こととか、
0:36:31	物事についてというようなイメージなんですけどこれ内容が変わったハヤカワないという整理でしたっけ、この別紙ちゅうのが今どんなときにつける整理なのかっていうの確認なんですけど。
0:36:40	日本原燃西原でございます。今の整理としては個別具体の試行をお示しするような条件なり結果がない場合は受けないことで整理をしてございました。ただそれが共通的な考えとしてこうするというのが何か行かれているかというところはまだ共通07こないだ出しましたけどそこまで
0:36:58	若干書き切っていないとこありますんで整理をした上で、共通展開したいと思えます。
0:37:05	規制庁田尻です。今回に関して言うと建屋に関してはおっしゃる通り別添のところで内容わかるかなと思っていたので一応確認のために効いてるっていうか今後の整理も含めて確認しておきたかったっていう指摘したところなのでこの共通の話はどこかで整理してまた聞くことになると思うんですがまでに整理いただければと思います。
0:37:29	規制庁田尻ですと火山関係、自分からは以上なんですけど、会議室のメンバーからは以上なんですけど、経常側WEBからほかに何かコメント等ありますか。
0:37:49	規制庁田尻です火山関係なければそのまま竜巻に行こうかなと思うんですけど、原燃から何か確認していくこととかありますか。
0:38:01	日本原燃のエビナです。特にございませんのでそれでは外竜巻-20のほうに移らせていただければと思います。成長タジリですね一応最後にコメントだけなんですけどあの火山とかそこまで難しい資料でもう尽きないと思っているので、
0:38:20	何か議事回答に詰まるような必要も僕はないと思うところしか聞いてなかったりするので、ちゃんと準備していただいて資料も製剤いただいて何度も何度もこの腐食とか
0:38:32	もうとかの話でヒアリングするようなレベルでも本来はないものだと思っているので、その費用とかを精査した上でしっかり対応いただければと思いますそれ

	では、竜巻の説明をお願いします。他の方も指摘しないので体制いただければ大丈夫です。
0:38:46	はい、広瀬さんすいませんけど振り返りをちゃんとする機会を作っています系統たりですみませんAlike閉忘れたので絡む部分に関して原燃の方から本日指摘を受けたものに関する対応方針と説明いただければと思います。
0:39:01	日本エヌエビナエス焼損してください。
0:39:26	はい。日本原燃のエビナです。当火山につきましては、ちょっと例えば影響を受けない。結果の後に、構造の説明が本当本来ならあるとか、あと、影響を受けることはないと断定しているところですね。
0:39:46	実際は中身としては影響を受ける可能性は小さいぐらいなのにと断定し切ってるだとか、あと、ちょっと基本的にちょっと表日資料の記載がですね、あまり丁寧じゃないところがあるので、そういったところをもっと丁寧に
0:40:04	書いたほうが良いというふうな話が一つ大きなところかと思います。あともう一つはマスキングですね、マスキングがちょっと乱暴すぎて、実際その例えば主語がもう明らかに懇政令しもがこれだってわかっているのにその部分をマスキングしているだとか、
0:40:24	ここはその手法等、一般論一般面というか基本方針ですね、新統施行になってますっていうのを結びつける部分なんかはマスキングしなくてもいいでしょうというふうなところがありますんで、そこをちょっと見直すというところが二つ目でその大きな
0:40:44	バツが今回の修正点かと思っております。以上です。成長タジリです。今の二つ自体はやっていただいて水平展開もという形なんですけど付則の所へ男爵エルボのところはちゃんと説明してくださいねというふうに伝えたつもりなのでその点をお願いしたいのと、
0:41:01	あと概要の部分で廃棄物管理施設の話ちゃんとそういう展開されますよという話をされていたかと思うんでそういった点に関してはしっかりせい展開いただけるようお願いできればと思いますんで、資料がズーッとというところで不足のところ二十一、二十二の表のところも包含して説明されたんだと思うのでその点は改めて言わないのでよろしくお願いします。
0:41:21	はい。日本原燃のエビナです。承知しました。
0:41:26	規制庁姑息です。
0:41:28	今ちょっとこのタイミングの資料にしては大分雑だなっていうところなんですけど、ちゃんと作り込んでいただくっていうのは、
0:41:40	どう進められるおつもりですかね。
0:41:48	とにおけるエビナです。
0:41:51	すみません、共通の方の作業と並行して進めてたので、ちょっと言い訳になってしまうんですが、若干その共通側のほうに優先的に厚さがこちらの方がキカンイタリアあまり掛ける時間がなくて、

0:42:09	今回こういうふうになってしまいましたんで、
0:42:14	ちょっと今回の大分コメントの趣旨とかいただけましたのでそれを踏まえて、ちゃんと書類になるような形で再度見直す冊子いただきたいなというふうを考えてございます。以上です。
0:42:30	垂直策です。今のエビナさんの説明の共通の方で少し労力わかっていてって言うてるのはあれですか
0:42:40	00ー別紙1とかの調整にエビナさんの作業がとられていて、こちらのレビューが十分できなかったっていいですか。
0:42:53	東北日本原燃エビナです。今のお話はどちらかというとな業者の話で、その資料に関してはちょっとレビューはしたんですがちょっと技術的な中身が主になってしまってあまりその、
0:43:09	何ですかねお作法としてののだとか、読もとして載ってるとこまではちょっとメガ届かなかったというのが正しいところかと思えます。以上です。
0:43:22	規制庁コサクです。
0:43:25	そうすると六本木またよくわかんないんですけど、共通、00の話は、共通06から踏まえていたとは思んですけど、
0:43:39	07だったり、
0:43:42	ほかの対応でも、この書類をこういうふうにつくりましょう、こういうことを書き、方針っていうのは展開事項であってもそれも十分できてないということなので、ちょっとやっぱりそれぞれの業者の認識が甘いところではもう
0:43:58	これは是正しないとですね、いつまでたってもこういうの終わらないので、inch下限ちょっとしっかりとさせていただければと思います。よろしく願います。
0:44:10	はい。荷揚値引きですの御大変ご迷惑をお受けしておりますが、今1号、確認したいと思えます。以上です。
0:44:22	規制庁の田尻です。1点追加でなんですけどヒアリングでこちらから指摘はするんですけど、1から10まで全部言うつもりもないので、幾らか言えば勝手になるだろうと思ってるので言われたところでしっかり直しましたって言うているというに終わらないし、こっちも手間かかるだけなので
0:44:39	指摘を受けるっていうことは精査が足りなかった部分が全体としてあるということだと思んですけど、資料全体をしっかりと見直していただけるようお願いできればと思います以上です。
0:44:50	はい。日本原燃のエビナです。はい。指摘のあった部分だけというところが今まで多かったんで、そうではなくて今回ちゅとしてこういうふうな趣旨だというふうにコメントいただいたと受け取っておりますんで。
0:45:07	全体的に見直されたと思えます。以上です。
0:45:13	規制庁田尻ですよろしく願います。江藤火山ほかになれば竜巻のほう排気いただければと思います。

0:45:24	はい。日本原燃のエビナです。そうしましたら、外から竜巻の 20 こちら 9 月 10 日の提出してした資料になります。こちらコメントの修正にはなっておりますが、ちょっと簡単に等々でどういう趣旨で修正したかというのを御説明した上で、
0:45:44	議論に入らせていただければと思います。
0:45:52	日本原燃のフルカワですね、そちらにのみそ竜巻 20 の資料について、前回の御指摘を踏まえまして、と構成の見直しを行いました。さらに衝突時間等の
0:46:04	記載等は御指摘をもとに記載の見直しをしております。また先ほど火山の資料のほうで 1 ぽつ概要の記載の仕方についてご指摘いただきましたが竜巻のほうはまだその反映ができていない状態です。
0:46:19	決めは以上です。
0:46:23	規制庁田尻です。ではざっくりそれから生かしていただくんですけど 1 ぽつ概要に関しては、多分記載を統一されるんだと思うんで色調とは思ってんですけどあの火山と竜巻でまた偉い違ったりするので今後取りされるということで構成自体は流させていただきます、
0:46:39	ちなみに監事の等々使ったりなどを使ったりなんか、
0:46:43	しかしながらの部分で等となどが急に何か力あると何か感じだったり上がったりするんでそういうところも精査はいただければと思いますというのと、実験前にお聞きしたかもしれないんですけど、ちょっと確認を忘れてしまったので、概要のところでも上から 10 行目ぐらいのところなんですけど。
0:47:00	鉄筋等のネットをすり抜ける可能性のある資機材は固縛する運用っていうのは、これ定率基本の方針か何かを書くんですけど。
0:47:14	日本原燃、フルカワです。今のは、設計飛来物。
0:47:21	一応確かめている状態です。上から 10 行目ぐらいのところでも設計飛来物以上の運動エネルギー貫通力を有する資機材及びという形で書かれていてこの前のやつが後ろの鉄筋等にもかかっているということでした。
0:47:43	日本原燃、フルカワです。はい資機材及び鉄筋等なのではその前の文章は適までかけているつもりでした。以上です。
0:47:53	規制庁田尻ですね、設計飛来物以上っていう形でやると、抗生剤の話と、通過するもん飲んのレベルと一応見ている砂利とかがあってこちらがマックスですよっていう話でもしこちらを超えるようなものでもしネットを通過するようなものがあつたりすれば当然そういうのをやりますよっていうことだと、これ。
0:48:11	基本設計方針でどこまで書いてました。
0:48:15	ネットをすり抜ける可能性のあるどこまで言っただけ単に前段の部分だけか、前段の設計飛来物以上の運動エネルギーが貫通力を有するだけで書いてたようなイメージがあるんですけど、そこでどう書いてました。
0:48:28	日本原燃のフルカワです。今の御指摘の通り、現在の基本設計方針には、設計飛来物。

0:48:35	と比較して運動エネルギーが貫通力が大きいものを固縛するに落としておりました。添付書類のほうの記載では12月申請時点でネットをすり抜けるようなそういう小さいもの資機材等については固縛するよということもあわせて記載しておりました。以上です。
0:48:52	規制庁田尻です。そんな時に確認なんですけどネットを通過するもので構成材を超える貫通力とかエネルギーのものってというのはないイメージなんですけど、ここで言っている設計飛来物以上のネットをすり抜ける可能性のあるものってというのは、この鉄筋とかってというのは何が上回るんですって。以上です。
0:49:23	日本原燃エビナで少々お待ちください。
0:49:45	名右側です。すいません今の御質問は欠品はプレート運動エネルギーが上回っているのか、何が上回っているのかというふうな質問でよろしかったでしょうか。
0:50:01	軽重タジリです。向性籍飛来物の構成材選ぶのって台帳ネットで止めるようにするのってあいつより小さいやつとかネット飲みより小さいやつであいつを超えることってというのはほぼほぼ同じぐらいのもんかなというふうなイメージを持ってたんですけど、今日はここで何かこういったものを選定しない要はもの探して選定してそれで固縛する。
0:50:21	っていう運用だとすると何探して何見つけたのかなってのをちょっとぱっとわからなかったってのがまず今回なんですけど、なんで今おっしゃられたようにエネルギーが書いても貫通力がでかいでもいいんですけど、対象物っているんでしたっけ設計飛来物よりも運動エネルギーか貫通力がでかくて、
0:50:37	ネットをすり抜ける可能性のあるものでいるんでしたっけ。
0:50:43	日本原燃のフルカワです。隻飛来物を選定する際の敷地内のほう普段行って選定された飛来物についてすべて解析を行っていますけれども、ネットをすり抜ける小さい資機材等でさらに設計飛来物以上のそういう運動エネルギー等、
0:51:01	がある飛来物はありません。以上です。
0:51:06	規制庁田尻ですやなんかそんな気はして何で先ほどおっしゃられたような設計飛来物よりも運動エネルギー、貫通力の大きいというのを後ろにも書けるのであれば鉄筋等のネットをすり抜ける可能性のあるっていうのを書く意味がどこまであるのかなというのがちょっとわからなかったんですけどこれって何か記載する意味あるんでしたっけ。
0:51:26	日本原燃のフルカワです。
0:51:28	この記載は記載する意味がないと思いますので、別途設計飛来物以上の運動エネルギーが貫通力を有するという部分の関係の資料では、ネットを通過する資機材という部分を書きたかったのでもちよとそこの記載を修正させていただきます。以上です。

0:51:47	一応タジリです。いろいろ書くのは、対象がある場合は書いていただいて構わないと思うんですけど、何か徐々にいろいろ書きすぎると、何か対象もないし考慮する必要もないものをいろいろ変えても後で何か設計方針見てこなせるような気もするので今足りなさ過ぎても駄目なんですけどことにを過ぎてもあまりよくないかなと思うんですの点をよろしくお願いします。
0:52:07	あと、次また確認なんですけど、右下 4 ページで飛来物形状の図が書いてあって、最大水平速度が書かれてるんですけど、これは鉛直速度をよりも厳しいから代表して最大水平速度書いてるDでしたっけ。
0:52:23	日本原燃のフルカワです。その通りでございます。以上です。
0:52:27	規制庁田尻です。と書いてもいいけど自明だという整理をされているということで一応理解しておきます。次に右下 10 ページ行かせていただいて、
0:52:38	まずは体裁に近い話なんですけどその竜巻 20 上から右下 10 ページの上から五、六行目のところでちょっと時 20 砂利等の施設故障飛来物のって話なんですけど。
0:52:52	この資料のタイトルなんですけど、この竜巻防護設計の基本設計基本方針に関するとかってやつが途中ぐらいからなんかタイトルみんな追加されたようなイメージなんですけど。
0:53:02	この資料ねってどこからどこまでが資料名になるんでしたっけこの資料の 1 ページ目のタイトルと交通で
0:53:09	この竜巻防護設計の基本方針不せ基本方針に関するっていうのは、
0:53:14	引用するとき早くするようなイメージですかね。
0:53:23	2 本目のエビナです。
0:53:26	資料 6 名としては、基本設計に関するところとは、略してもいいというふうに考えてございます中身を表せるようなものではないので、そのように考えてございます。以上です。
0:53:41	規制庁田尻です。そういった意味で言うと別に補足説明資料のタイトルにも竜巻防護設計の基本方針に関する取り入れる必要があるのかよくわからないので鍵括弧をつけて引用するんだったら正式任用してもらったほうがわかりやすくして別にうちとして竜巻防護設計の基本方針に確認するっていうのはほぼ当たり前のことを書いてあるような気もするので、
0:54:00	何か資料で引用するとき書く必要もないっていうんだたらなんでつけたんでしたっけというところがあるのでどちらに転んでも構わないんですけど整理だけ教えていただければと思います。
0:54:11	はい、日本原燃のエビナです。そちらちょっとタイトルも含めて、どう整理したいと思います。
0:54:20	規制庁田尻です。次ちょっと確認になるんですけどまたマスキング箇所なんですけど、右下 10 ページのところ、マスキングの上のほうのやつのところ、考えはどんな話が書いてあると思うんですけど。

0:54:34	グラウトってちなみにどう何でできてるんでしたっけで目の差があったとかって話ってどれぐらい前なんかマイクとか、これ 12 ページに書いてあるやつがそれとっていいんでしたっけ、材質とかも何か決まってるんでしたっけ、普通の構成ですかね。
0:54:57	日本原燃田中でございます。東北沖ヘタジリさんのおっしゃる通り 12 ページにその物の状況っていうものが示されていて、その材質自体については一応ここには記載がないのと、マスクのところ、
0:55:14	ちょっとマスクになるかもしれないんでちょっと発言は消しておいていただきたいんですけども、 XXXXXXXXXX の講師をしております。以上です。
0:55:24	規制庁田尻です。何で XXXXXXXXXX の今ネットとも言わないですけど網目状くんであって、名も 12 ページに書いてあるやつだと今砂利等微妙なおっしゃるけどちゃんと止めることができ改めてが普通につばすることはないだろうという整理をしているということですかね、このページ、
0:55:43	それはわかりましたかけるんだったら、是非とも書いといてもらっているところの右の参考っていうやつで構わないので、
0:55:51	日本原燃のフルカワです。追記するようにいたします。以上です。
0:55:57	規制庁及び規制庁田尻です。その竜巻 20 に関して自分からは以上なんですけど規制庁側は何か確認するところがありますか。
0:56:11	首長たちですなさそうであればそのまま次の資料でとそ立ち退きのハッチかと思うんですけど、原燃から説明はありますか。
0:56:23	日本原燃田中でございます。トウソウ立ち退き 08 につきましてはトレーは 3 年 9 月 10 日に提出されたさしていただいておりBさんのものとなっております。ちょっと定数までかなり距離が時考えとなっておりますので当庫さらい的に糖度こう直したかっていうのを御説明させて、
0:56:42	いただきますけれども、こちらについて本文の中にすべての設備が入っていると本文の場合とマスクングだけだったっていうものがありましてそれについて／冷却塔本体等へと冷却塔の飛来物防護ネットを越えて、別紙のほうに
0:56:58	記載のほうをあけてございます。一応分けた結果ですけど、本文のほうをちょっと寂しいような状態となっておりますけれども、こちらについて表のほうのせよと思ったんですけど表のほうがまた別紙で再度呼び込み必要があつてと一々書くのがちょっと難しいかなと思ってちょっとこちらを分けて記載を抜いてございます。
0:57:15	具体的な設備のほうの系統入りまして別紙。
0:57:18	1 のほうの追加の状況なんですけれども、通しページの
0:57:26	16 ページのほうに系統冷却塔本体内とか外洋そのえと 3 面のほうの図を入れておりまして、それぞれの風力係数を計算に使うと形状についてのとそれの選定の部分について図示をしてございます。

0:57:42	こちら図示したものにつきまして通しページ通しページの 14-1.2 の(エ)A ぼつ制度し学校の下にちょっとマスキングのほうでかかっていますけれども、そこを採用した理由のほうへと今回そこに追加
0:57:57	いたしました。その他といたしまして誤記訂正等をあわせて実施しているものとなっております。説明は以上です。
0:58:07	生協タジリ平成幾つかなんですけど、まず資料の構成みたいな話になってしまうんで、ちょっと何か検討いただければ良い近いんですけど、右下 9 ページ 10 ページとか、
0:58:22	右下の
0:58:24	2425 とかで、要は文献とかって引用してくる問題対象だと思っていちいち何回も同じずっとか同じやつつけなくても頭のところで、この 8 ページ以降のところ、もっと前かな。
0:58:38	うちの概略に近いような形で共通部分として書いてしまえば何でもづつけなくていいんじゃないかなっていう気がするんで、今これのほうの方がわかりやすいと思われてやっているところもあると思うんで強制もしないんですけど、何度も同じつけなくても大丈夫じゃないかなっていうのがコメントの一つ目と。
0:58:54	あと、右下 14 ページのところ、
0:58:57	マスキング計算しましたっていう話があるんですけど、第 2-5 の表の一番左の一番上とかさすがに今スキームじゃないだろうっていう感じもするので、
0:59:06	精査されてますよね頑張ってくださいねっていうところは次の右下 15 ページに行く概要って書いてあって、
0:59:13	何かあってないなっていう感じがするのでそれでも資金課長言わないようにコメントさせていただきますけど精査いただきたいというのが一つと。
0:59:21	とりあえずつまり次も 1 個中身気になるところがあるけどそこまではコメントを理解してもらいましたか。
0:59:28	日本原燃田中でございます。当社製と最後のマスクのはこれは要りません。投資の 14 ページのほうは頭のところはこちらた概要と書いているだけで、次に次のページをまた概要と書いているので、このマスクありと不要なので、こちらについては出し直したいと思います。
0:59:48	表についてなんですけれども、冒頭で少し話した通り、表の中の数字を呼び込んでるっていう関係があつてちょっと近くに置いてあつたほうがちょっと見やすいのかなと思って何回もちょっと乗るような形ですけども、一応載せてはおりました。
1:00:05	ちょっとここについてアドバイスいただいたと御指摘いただいたところをちょっと含めましてまたこちらについてと記載のほうを整理したいと思います。以上です。
1:00:17	規制庁田尻です。今議長もわかりやすさの観点っていうので今回に関して言うんだったら番号の降り方変えるだけでもいける気がするんですけど先々にコス

	トを表仲間なんかも設備が出てきたときについていう話も考慮してとかいろいろあるのかもしれないので、
1:00:32	その検討した上でこのほうがわかりいいというふうに整理しました点だったらそれを説明していただければ構わないので
1:00:38	現在の整理であればそこを別に否定もしないのですの点をご検討いただいでどちらでも構わないよろしくお願いします。
1:00:44	ここはちょっと中身の話で今の図とかの話で少し関係しないんですけど、24 ページ 25 ページのところ、こう飛来物防護ネットの風力係数の話が書かれてるんだと思うんですけど、右下 24 ページの図 1 で大枠はこういうしているものと、右下 25 ページの図にだろろう学校しているものなんですけど。
1:01:03	それで両方使ってるように設計ネットの構造ってどっちを使っているものでしたっけ。
1:01:09	日本原燃田中ですが、こちらについて張り方向桁方向の絵と風の向きで使う当図の形がちょっと違っているということで考え方としては両方のものを使っているっていう考え方になります。以上です。
1:01:26	規制庁田尻です。そのときなんですけど、右下 24 ページで左上じゃなくて右上になるんですかね、やっぱり
1:01:35	日本原燃田中ですが。一応形的には右上のほうが近いということで右上を選定してございます。
1:01:44	形状と自立訓練右下 25 ページの図っていうのはほう※示してるだけでこちらの場合だと者資格ではなくてこの形状になるんでしたっけ。
1:01:55	運営タナカです。こちらについて等溶けた系統からの課税の受ける向きの話、Pの方のところにあってこちらについては屋根面の形状というものを聞いてきていないものとなっております。
1:02:13	9 条タジリですので、谷本元の表に代表で書いてあるやつだからうちの形状としては 24 ページ右上のやつで受けた個々の今傾き方向を表すためのだけで 25 ページに押ししてきたのがたまたまこの図はこの図しか多分載ってなかったからだったと思うんですけど、この敦賀で書かれているというので一応理解しました。
1:02:32	ついでに右下 29 ページで、
1:02:36	後で確認する防護ネットの構造とかの話と若干関連してくるんですけど、第 2 -6 表でネットっていう書かれた場合に、
1:02:46	これ補助、補助防護ば補助工法港湾とかに関してはそんなに効かないからもうネットで代表してっていうイメージになるんですかね確か後ろの整理だとネットのほうに補助防護版は含まれて防護版の方にはいないようなイメージだったんですけど。
1:03:08	日本原燃田中ですが少々お待ちください。

1:03:35	引き続き日本原燃田中でございます。すいませんちょっとこの記載について、この大きさじゃなくて、補助防護板が降る係数の取り扱いについてなんですけどちょっとすいません。と扱いをちょっとど忘れしてちょっとやっぱりちょっと、今ちょっと出てこないんで、
1:03:52	入ってるならちゃんが入っているようなちゅっていうようなちょっと書き方のほうへと資料のほうへ反映したいと思います。以上です。
1:04:00	規制庁田尻です。どう整理されたかというところだけだと思っていてそんなイメージが膨大なものでもないと思う。いますし固定子でしっかりされてるものだと思うんで耐えられないと思ってないんですけど、その後ろの整理との関係で今日どこに含んでるんだっけなんて言ったときに、
1:04:16	今ここに書かれているのであくまでネットの充実、充実率とかで書いていたりするので、ちゃんと請求できるっていうところがわかるような資料にだけしていただければと思います。
1:04:28	日本原燃の田中です。了解いたしました。
1:04:31	注腸タジリです。外竜巻 08 は自分からは以上なんですけど規制庁側からほかに何かありますか。
1:04:44	規制庁田尻ですなさそうなんで、次と竜巻 11 と 13 と 15 なんですけど。
1:04:50	基本的に自分からほとんどコメントがなくてですね 1 件だけを育てるだけ 11 で確認したいんですけど。
1:04:57	右下 12 ページ 13 ページぐらいのところ、
1:05:01	ないとだめというふうに思ってるわけでもないんですけど、前回とじゃあ 7 月時点の資料とか御遺体生前会見までだとタンクについても書いてたような気はするんですけどあれって何でしたんでしたっけないと駄目かというともなくても説明ができるかなというふうな気はするんですけど消した理由があれば、
1:05:18	日本原燃田中でございます。50 名の方の端部についてなんですけれども、この資料の前半のほうで限界をセットを超えたものは、
1:05:29	そちらのほうも影響を与えないというような整理をしながらも後半でそれを応答矛盾するような形で端部のほうに当たってもどうなんですってというような話をしているということもあってちょっと資料の体裁として受えとはリースがおかしいなっていうところがありまして端部のほうを
1:05:46	今回削除してございました。以上です。
1:05:50	規制庁田尻です。XIから書かなきゃいけないかって言われた微妙なところであったと思うのでの先行例と考えるとここまでの規制しかしてないとは思うのでHaloの状況としては理解しました。
1:06:02	ちょっとタナカ 111035 原燃から何か説明しておきたいってありますか。
1:06:09	日本原燃の田中です。はいちょっと竜巻の 111035 に関しては前回ご指摘いただいた内容のほうの反映版となっておりますので特に御説明等はないと思っております。

1:06:21	以上です。
1:06:22	規制庁田尻です。自分からも 111035 に関してはないんですが規制庁側から育てまで 111035 に関してお金指摘等ありますか。
1:06:33	規制庁コサクです。先ほどお話をあつた。
1:06:40	オフセットっていうんですかね外したって言うところなんですけどと違うのは、ネットワークがないっていうところの関係があつて滑って何か説明しなきゃと思われたっていうことですか。
1:07:06	日本原燃なんかですと 500 ございません。ちょっと質問の意図がちょっとつかみ切れなかったのもう一度お願いします。
1:07:13	質問、もうちょっと簡単に質問すると、何の話してるかわかんなかったんですけど何でもともと追記したのが落とし落とすたんでしたっけの理由ではなくて落とす前になんでつけてたんでしたっけっていうことを聞きたいんですけれども、
1:07:31	においてタナカです。もともと等つけていた理由といたしましては、当 50 名合いにの関してのデータとして、当中央へと 4 分の 1 へと走っているそれぞれのデータの方があつたので持っているものはすべてシミズそうかと。
1:07:50	こういう考えでそのままネット乗せてしまっていたというような状況でございました。以上です。
1:07:59	規制庁コサクです。今の説明だとすると、
1:08:05	問題ないと言っている場所は今の資料だとどこにあつてですか。
1:08:26	少々お待ちください。
1:08:44	日本円と幅ですお待たせいたしましたゲート通しページの絵と 9 ページに返子
1:08:49	引き続きます通りとも中央と 4 分の 1 限界というものを示してございましてその内容についてとちゅ通しの 10 ページの
1:08:59	のところで、ネット中央から所突然までっていう文章の書きガスから
1:09:05	オフセット径が大きくなるという外に飛び出し追突することが考えられるため、内と考えていて、当オフセット 1 万程度限界の設定までも検討の範囲とするというような文章を記載してございます。以上です。
1:09:20	はい。
1:09:21	規制庁、古作ですので、そうするとワイヤーに直接当たった場合っていうのはどう。
1:09:30	考えてですか。
1:09:35	日本原燃田中でございます。当該アートっていうものを、その規模をネットの外へと外側を指示しているネットワイヤーだと思うんですけれどもそのワイヤーに
1:09:47	たつた斎藤いたしましたはワイヤーに当たると同時に、補助防護板で
1:09:53	あつたり、それがやたら向性砕地震のほうに変わったりということが考えられます。それに追突してとも飛来物者回転する方向に

1:10:04	いきましてオフセット町といたしまして弁閉を設定を超えた状態のようで追悼しますので、それがまた
1:10:11	ワイヤロープの変形に引っ張られる形で都市が購入ショートしたりというようなことが発生するというふうに考えております。以上です。
1:10:21	規制庁コサクですけどその今の説明が本当に成り立つのかなっていう説明はできてますか。
1:10:28	このオフセットの説明だけで、
1:10:50	日本原燃のサカモリでございます。実証はちょっとできてないんですけども電柱研報告書とか見ているとですね、ここの9ページでございますように中心位置で伸びたときっていうのは、飛来物がまっすぐに延びるような荷重がネットで検討に採用してどんどんまっすぐ進むんですけどもそこ
1:11:10	これがずれるとですね、防護ネットの引っ張る力がこの9ページいうところなんですかねこ右側左側でちょっと三角形になっていますけれども聴力のバランスが崩れましてどんどん飛来物が回転する方向に行くというのがこれこれあの試験からも、電中研報告書からわかっておりますので、年間オフセット位置を変え
1:11:30	越えるとですねさらにその張力は顕著になりまして、指示学校に衝突するという事情は日起こる、起こり得る事象だというふうに判断してございます。以上です。
1:11:46	補足です。あの、ネットに当たった場合はそうだと思うんですけど。
1:11:53	ネットが変形をここ、こう書いていただいているように、
1:11:58	均等じゃなく変形をしていって、
1:12:02	株側を外に
1:12:05	込んでいくという感じの挙動を示すっていうことだと思うんですけど。
1:12:11	それからそのネットじゃなかった場合には本当にそうなるのかなっていうのわかんないんですよ。
1:12:22	単純に後それで
1:12:24	ワイヤーに極端にその一辺だけに荷重がかかって、
1:12:29	切れるというようなことはないかって言うことは、
1:12:35	何らか、
1:12:37	求められました。
1:12:39	或いはそんなことはないということでもいいんですけど。
1:12:41	日本原燃のサカモリでございます。ワイヤロープあのネットを必ず指示しておりますのでワイヤロープ単体にぶつかるというのはまずいと実現象として起こり得ないと思っております。エネットが当然接続されておりますのでこういった回転方向の力は少なからず働くと思っております。

1:12:59	さらにですね学校に直接設置する防護ネットその背後に登場防護版っていうのもございますのでそれにぶつかってさらにまっすぐ超えるとちょっと難しいなかなか実現象を説明していくんですけども真ん中の改訂の方向は、
1:13:16	加わってくれるんじゃないのかなというふうには考えている次第でございます。以上です。規制庁コサクですけどやっぱりちょっと訂正的にも曖昧なので、少し整理してみてもらえますか。
1:13:34	日本原燃のサカモリでございます。ちょっとなかなか記号でうまく表現できるか検討したいと思います。以上です。
1:13:40	はい、規制庁コサクでございます。
1:13:43	以上です。
1:13:45	規制庁田尻です。今のやつなんですけどその竜巻 16 とかで時 10 波にタジリなページとかに図面を示されていると思うので、
1:13:55	今の話っていうのは電中研報告の力国んだ形のやつだと
1:14:01	ネットの引っ張ってる部分引っ張られてるファイア部分の下、多くには必ず加工が一定そこにぶつかるから構成は過去で動いて大丈夫という話の中で、今ぼやっとはちょっと覚えと時係するときってことだけあなによるような形ではやはりしてるので。
1:14:17	位置的にはやだけやっているところがあるのかっていうところも含めての検討にはなると思うのでその辺り整理いただいてずっととともに多分示していただいたほうがわかりいいかなと思うのでそのあたり少し検討いただければもしいだけだと。
1:14:29	暫定的にしかならないような気もするのでなきゃっ%定量的に示せると思ってはいないんですけどあの図とかも使いながらも原案の説明を検討いただければと思います。
1:14:42	日本原燃のサカモリでございます承知いたしましたずっとカバーJPちょっとうまく御説明できるようにしたいと思います。以上です。
1:14:52	規制庁田尻ですかなければ最後外竜巻の 16、これは結構修正されているような気がするので原燃から説明あればお願いします。
1:15:03	はい。日本原燃のサカモリでございます総トータルが来 16 ですが、もともとこの資料ですね等学校に直接資設置した防護ネットを電中研評価式が使えますよっていうのを説明しようという位置付けで作り始めた資料なんですけれども、
1:15:19	いろんな要素ですねちょっと詰め込んでいく中で、何か説明したいのかわからない資料にちょっと仕上がってきてしまったのでちょっと今回体系立ててちゃんときちんと説明できるように整理のほうをさせてこられる／させていただきました。具体的にはですねこれは本文のほうが大きくを修正加筆の方針でいるんですけども、

1:15:38	今回作成にあたってはですね竜巻防護対策設備の設計方針RE—きちんと示そうということで、まず2ポツに記載してございますが飛来物防護設計というものの大きな基本設計、それを受けた飛来物防護対策設備へ飛来物防護ネットと飛来物防護板ですねこちらの設計方針。
1:15:58	さらにその下にそれぞれの飛来物防護対策設備を構成する部位の設計方針というふうに体操だてですねそれぞれの設計方針をわかるように記載のほうをさせていただいた資料となっております。
1:16:15	ちょっとすみません資料のところちょっと一部修正がございましてと飛来物防護板のうちですね、鉄筋コンクリート性のものがちょっとまだすいません我々の構造をちょっと今把握している最中で、正しく表現は家できていないところがございまして、具体的に言うとどこだというと、右下5ページですね、4ポツに、
1:16:35	大分のところから始まる一部についてですねつきませんここちょっとまだ正しい表現ができていないのでここを見直していきたいと思います。それを受けて別添とかですねこちらのほうは今まで御説明させていただいた資料を構成をちょっと変えて
1:16:52	記載させていただいておりましたきは修正等はしてございません。
1:16:59	資料については以上となります。
1:17:04	規制庁の田尻です。当幾らか確認させていただければと思うんですけど、今回書かれてるような設計方針とこの内容は、妥協設計方針のほうで多少議論があった内容かと思うんですけど、そちらもこれに合わせてまず直ると思っておけばいいですか。
1:17:21	日本原燃のサカモリでございますタジリ社の方に資金繰りここでたすね議論の結果を踏まえて基本設計方針どんどん修正していきたいと考えてございます。以上です。
1:17:33	成長タジリする前に基本設計方針で見たものでは整理されているような気はしているんですけど、ちょっと補助方向版の考え方で確認なんですけど右下5ページのgポツで補助防護の話が書かれていて、ここ飛来物を通過させない構造とするというような話を書いてあって、
1:17:49	意図はわかった上でなんですけど、普通困ん理由んだったらその下4ポツ2—5番で言うんだったら貫通させない厚さを有するとかで保管所でもう荷重に耐えうるとか強度の話とかをしながらかくものだと思ってるんですけど。
1:18:03	補助簿がに関しては確かに目的は通過させないことっていうところは認識した上でなんですけど、具体の設計と死刑ワークの貫通させないとかそういうところを担保するんじゃなくてこの書きぶりにすると整理をしてるんですけど。
1:18:17	日本原燃のサカモリでございます商事この辺の記載がなかなか悩んだところございまして、別途補助工法版っていうのですねもう5番のような設計飛来物いわゆる抗生剤を受けとめるような明確なそういう設計がちょっと設定できていなかったものでして、

1:18:34	今ちょっとこういった設計記載させていただいております。実力としては設計比良別途受けとめられるように設計をしているんですけども、ちょっとそこをどのように記載するか悩んだ結果今このような記載になっている状況でございます。以上です。
1:18:50	規制庁田尻です。どこまで図れるか整理中ということなんで整理はまたお聞きしたいとは思いますが少なくとも鋼板の厚さとかで言うんだったら貫通させない厚さであることぐらいは説明ができてしまう気がしているし、そちらと脱落しない設計に関して言うと、どういうふうにするかそこに備え付けているかどうかだけの話で、
1:19:10	と思うので、知られたように設計としては担保できることを
1:19:14	わかった上で込めるかという話で悩まれてるんだと思うんですけど。
1:19:18	補助 5 番の位置付けを前段で説明した上で位置付けはこうだけでもこういう共同者こういうもんですよっていうふうの説明されるのであれば良いと自体はわかるかなという気もするので、使うところ通過させないっていうのがちょっと曖昧すぎるところがあると思っているので炉年をはてる途中だからこの記載だと思っているんですけど来成分に関しては御検討いただければと思います。
1:19:44	日本原燃のサカモリでございます招致いたしました。ちょっとすみません具体化する上で悩んでいるのがちょっと下手に具体化しちゃうと運営なんか変にまたとかすみませんそういったちょっと言い方は悪いですけどもそういうのにならないかなとちょっと心配してはいますね。
1:20:02	その辺をちょっと今悩んでいるのが実態でございます。以上です。
1:20:07	規制庁田尻です。
1:20:10	どっちかいうと本文整理添付書類の世界のような気がするんですけど、補助方向で今整理資料ベースは置いとくとして本申請書ベースで今何まで書く形になってましたけど、ちょっと
1:20:22	何か補足の議論が長すぎて本文添付で結局補助防護版どこまで具体的に書かれたかというのを差異は
1:20:30	耐震とか妥当耐震の資料などの補足説明資料とかにも先方とか一生懸命書かれてたりするところで、ただこの竜巻に関して言うと寸法とかそれ系の話ってあんまり補足に書いてなくて、説明資料か何か認識かかるのかなと思っていたんですけど、補助工法、補助交番テープ。
1:20:47	どこまで書く予定か板厚だけを担保するような形とかその
1:20:53	そういう知見の方法だけ書くような形なのかちょっと今ははかり切れてなかったんですけど、どこまで書こうとされてきた日本原燃のサカモリでございます経営基本し経つと竜巻 16-の 45 ページ以降にですね、ちょっと
1:21:10	補助防護版をどのように、設工認本文記載するかというのはちょっと検討した資料になってございます。先ほどちょっと県民とかちょっとそういうことの記載悩んでるというのはちょっと

1:21:24	発言させていただいたんですけれどもやっぱり補助工法ば何でもいいのかという と当然何でもいいわけはなくてですね、厚さがそれなりの厚さでないときちんと 飛来物を受けとめられないということで、今現在やっぱり避雷ぐ補助工法版の 厚さはええと使用供用に記載する必要があるのかなというふうに考えてござい ます。
1:21:44	それが 47 ページのですね、3 ポツの両括弧 1 の上のほうのポツですね、そこ にあと補助防護版の厚さを記載するというので、ここはやっぱり記載する必 要があるのかなあと今ちょっと考えているところでございます。以上です。
1:22:01	規制庁足りず、47 ページは、実は見ては一定でここんところ仕様表に厚さま では書きますよって話があったので使ってもらったの話の設計方針アウターへ ちゃうんじゃないかなっていう気もした中で、ちょっと話が飛んでさっき 47 ペ ージの話になって恐縮なんですけど、二つ目のポツのところ、
1:22:19	補助工法ばに関して等設置範囲は防護ネットの記載に包絡されることから、 設置範囲を使用してお答え評価とするという形になってるんですけど、どうい ったところに設置するっていうのは先ほど書かれていた隙間隙間メールだとか、 隙間から飛来物が侵入することを防止するという方針しか書かれなイメージに なるんでさっき
1:22:39	要は以上最後どういうふう設計されましたっていうので、工事が終わってそ の設計に行ったときにどこについてるかっていうのはその時点までわからない ような責任になるんですかね。
1:22:49	日本原燃のサカモリでございます。そうですね大きさに関しては、この 47 ペ ージの一番下のところにですね、こういう補助防護版はスキームから浸入し得る飛 来物を通過させない設計とすると今、このような記載を基本設計方針に記載 することをちょっと考えている状況でございます。
1:23:10	以上です。
1:23:14	規制庁田尻です。この記載もですね、飛来物っていう形で設計飛来物でもな い飛来物っていうまた新しい単価になってしまっていて、設計飛来物なのかと いうところとかははっきりさせておいたほうがよくて、要は隙間どこまでだったら許 容しますよっていうのは多分そこで決まるんだと思うんですね、
1:23:33	設計飛来物が縦浅部様子も大体決まっていますとかあると思うんですけど、板 状のものはどうするんだとかいろいろ話が出てくると思うんですけど、この飛来 物っていうのは何を意味するかで相手書き直しているのがたまたま設計が抜 けたのかと言うとどっちですかね。
1:23:47	日本原燃のサカモリでございます設計飛来物っていうのは事業変更許可者に もあるように明確に物が特定されておりますので、ここで言う飛来物っていうの はもっと幅広く隙間が 45cm あったかぐらい。

1:24:04	右見てタケダ 1045 ミリ防護ネットはこの間にですね生じる隙間が 45 ミリでございまして、そこから進入してくるものをすべて止めるということで飛来物という言葉をご用字させていただいております。以上です。
1:24:20	規制庁田尻率飛来物の概念とか定義はつきりそう言ったほうが良くて号証飛来物の話じゃないですけど飛来物全部通過しないっていうことは隙間がない日乾くなってきたりすると思うので、その場合貼られているワイヤーとの関係でどの位置までだとか、要はこの文言だけで設計が大丈夫だったかっていうのを確認すること等に行きました量としてるって。
1:24:40	では、最後隙間があいたときに、前なのかバツなのかな判定とこの文言でできなきゃいけないんだと思うんですけど、その辺りで検討されてますか。
1:25:03	規制庁田尻です。まだちょっと検討中の部分もあるのかなとは思いますが五つなんですけど
1:25:09	確かに補助防護版に関して 1 枚 1 枚でも暑さで価格のもおかしき書き過ぎな気はしているので設計方針書きながらってところも何となくイメージはつくんですけど、そのときに新しい言葉を定義を下図に分かれてしまうと、じゃあいざこの設計によって建物っていうか建物構築物として本当になってるかどうかっていうのは、
1:25:29	確認しなきゃいけなくなったときに確認できるような記載にだけになってなきゃいけないと思っているので、その点は考慮して記載検討いただければと思います。
1:25:40	日本原燃のサカモリでございます使用前検査に至ったときにきちんとこの設計が実現できているというのを確認できるような記載にする必要があるとそういった高収支のコメントかと思われましたのでちょっとそこも踏まえて見直していきたいと思っております。以上です。
1:25:58	規制庁田尻です。今おっしゃった出資Cなのでなかなかちょっとイレギュラーなものであると思うんで書き方が難しいところだと思うんですけどこの書き方は工夫しないとやたらめったら書かなきゃいけなくなると思うので整理した上で説明いただければと思います。あと続けなければ、今の点で何か規制庁側から確認した意見等ありますか。
1:26:30	規制庁田尻です。ほかなさそうであれば、先ほどのコンクリートの防護の話少し何か整理中ですという話あったかと思うんですけど、コンクリートの防護版で何でコンクリートにしたいかとかってありますか何か別に
1:26:44	建屋補錠する時に関しても別に鉄筋コンクリートをじゃなくても僕は鋼材のほうでもいけるような気がするんですけど。
1:26:52	いずれ日本原燃のサカモリでございますまさしくですねそこを今ちょっと確認している最中でして構造材の防護板と鉄筋コンクリートの防護板、それどうやって使い分けているんだとかいうそういった整理がですねちょっとまだできていない状況でっていうのがすいません正直な実態でございます。以上です。

1:27:11	規制庁とりあえずっていうのを見ていってこちら不思議に思っていたので
1:27:16	何か。
1:27:18	外側に鉄筋コンクリートやるぐらいだったら、何か壁厚を厚くする多摩川なくなっちゃうような気がするのどうという考え方で不確かさ強化教科の滴下な許可のときか何か代わりたの覚えているので、なかなかイメージはあるのかなっていう気がしてあまり突っ込んで来てなかったんですけど整理だけまた教えていただければと思います。
1:27:36	続けてなんですけど、右下 7 ページっていただいて、
1:27:41	とりあえず補助保護盤の黄色い枠がなんかやったらずれているので、若干先ほどのネットにぶつかった時っていう話も少し、意外とこのいろんなところこまで補助防護版でやるようになってるんですよとかっていう話も若干絡むと思っていて隙間がほとんどないような状況になってるから。
1:27:58	ネットがそのままぶつかるようなことになりネットだけに当たるようなことないですよっていう説明することとしたら意外と補助保護盤ところは綺麗に書いとももらったほうがいいかなっていう気がするの、枠と黄色を塗りがずれたりするのでその点は、資料綺麗にしていいただければと思います。
1:28:14	日本原燃のサカモリございますと図面ずれており、申し訳ございませんでしたきちんと修正したいと思います。以上です。
1:28:30	規制庁田尻です。
1:28:33	先ほど 47 ページまでちょっと飛んにあるんですけど
1:28:38	補助広告の材質に関してなんですけど担保事項に該当しないと判断したっていうのを書かれているところなんですけど。
1:28:44	これ補助公募側今鋼材であるとかそういうところまでは書かれているってことでいいんですよ何の鋼材かわからないけどかなり材質てるがそのどのレベルにあるされてるのかわかんないけど何も書いてないものでしたっけ。
1:28:59	日本原燃のサカモリございます。今は特に何も書かない予定でした予定です。以上です。
1:29:07	規制庁田尻です。早野さっきのコンクリの話とかも絡んでくるんですけど普通防護板と鋼材のイメージなんですけど鉄筋コンクリートとかの話も出てきちゃうと 2 人で議論いただく僕版だと言えちゃうようなレベルだと思うんですよ、なんで当たり前のことではあるんですけど、これ極端な値鉄筋コンクリートとかもあり得るんですか、ないんですよ。
1:29:27	患者と建屋だからっていうのはそこで限定かけてるからほかはもう僕版は鋼材だっていうふうに読めますよっていう話でしたっけ。
1:29:35	日本原燃のサカモリでございます鉄筋コンクリート製の防護板はそうですね
1:29:40	建家に付随するところにてきますのでこういうところでは出てきません。ただ、
1:29:47	防護板の鋼材が建家周辺で使われている箇所があるかということそれはイエスになりますので、

1:29:55	歳出ですくつ運営。
1:30:00	規制庁田尻です。補助工法ことあんの設計方針書くときにそこか経理だけかなと思うってはいたんですけど、僕はあの説明のところ構成のものを鉄筋コンクリート性のもって言うるので構成の補助僕はもう設置するっていうふうにポツかなんかでうたってもらえば構成ねっていう感じになるような気はしてたんですけど。
1:30:18	そこも有の厳しいくらいでしたっけ。
1:30:21	昨日現在のサカモリでございます。そういう意味で言うと記載をしたかとは思いますが。すいませんちょっともう少し違うから質問の趣旨をちょっと質問の趣旨をちょっと理解しちゃいました。以上です。
1:30:35	規制庁田尻ですとか書いてましたけど、書いてあれば別に何かあったん走向であるとか水密とかって話じゃなくて若干さっきお話の人物とも関連してくるんですけど、貫通性出ますよっていうところを再担保し、先ほど担保してくれば、おのずとその結果になるような気もするんですけど。
1:30:54	何か今の所通過させないぐらいの方針が書かれていて、材料のところもすみませんどこで言っているかが自分が見つけられなかったかもしないんですけど、見つけ切れなかったところがあるので、結局のところ申請書で何か言って添付で何か相手ってところの整理の話になってくると思うんで特にこの補助簿補助も5番に関しては、
1:31:13	前欲しいなとは思って、こちらも持ってはいるので勢力についてまた先ほどの店頭あわせて構わないんで説明いただければと思います。
1:31:23	日本原燃のサカモリでございます。資料修正していきたいと思います。以上です。
1:31:29	周長タジリです。先ほどちょっと途中で少し話をしたんですけど
1:31:35	例えば着地拘束ブレースの説明今回追記されていて74ページオオオカに追加されていて支持架構の構造とかっていうふうに書かれていて、
1:31:44	で竜巻の補足説明資料でなにわで書こうとしてるかっていうところには関係してきてしまうんですけど、例えばダクト拘束ブレースの構造概要とかだったら耐震のほうの補足説明資料幾つ等の寸法と抱えてる左遣いしているシームというのは、試掘強度とかそういったところまで含めて会計たような気がするんですけど。
1:32:05	竜巻に関して補足で謳わ添付で歌落としてる試験のほかのものも含めてあんま寸法とかに関して記載を見た覚えはないんですけど、どう推移してるんでしょ近傍のところ、
1:32:31	人間のサカモリでございます。すいません、もう一度コメントすべて趣旨をちょっと理解できなかったんでお願いしてもよろしいでしょうか。以上です。経常たリース単純に言うと耐震のほうだと、補足説明資料で口側ブレースだり他のものにしろ構成部材の寸法とか材質とか、割合

1:32:51	msに近いものをしっかり示しているようなイメージがあつてで、竜巻の補足説明資料ではそういうのを示してないとはするんですけどこれは添付説明資料類で変えているから補足2万と書いてませんよっていう話なのか、今んとどこにも書かれる予定がないのかっていうと、どちらですかねっていう質問でいいです。
1:33:15	日本原燃のサカモリでございます。すいません竜巻ではですね強度などモデルにすべて一式反映しているのでちょっと今現在これ以上の記載をする予定がなかったっていうのが正直なところなんです。以上です。
1:33:29	規制庁田尻です。漏れるT緑に耐震だつて大体モデルでやってるような気がしたりするので、耐震のほうを求めた上でこれが書かれてるような気はするんですけど、何でもかんでもつけろっていうふうなことを言うつもりはないんですけど、こないだの座屈拘束ぶれずに関して具体的に示してねっていう形で示されたのが今群馬部
1:33:49	以上で今日74ページとかで示されている形になるんですけど、あたしの資料でもっと細かいの見てたところがあつて、何か結局、何か耐震のほう詳しい評価措置見てるっていうのが今現状としてあるので、もともと託す高速フレーズ耐震より設置したというのは認識してるんですけどあくまで竜巻防護ネットを、要は
1:34:07	今回竜巻で説明しなければいけないもの構造部材として1要素として存在してるようなもんだと思っているので、必要なものを何でもかんでもつけるといいますよう何でもかんでもつけるというのが意味がわからないつけてくれちゃってるもそれは困るので、必要事項に関しては耐震のほうで何でこれ付けろって言われたのかを、もう多分今まで記録残しながら、資料について行ってこられている。
1:34:27	思うので、その点も検討した上で肥料の追記等検討いただければと思います。
1:34:33	日本原燃飯田でございます。足のほうでどういった形でものを示しているかと、そういったところもちよつと確認しながらとこちらのほうの絵と竜巻のほうの資料へもその内容のほうへフィードバックかけたいと思います。以上です。
1:34:51	規制庁たりですと竜巻の資料に関して自分からは以上なんですけど規制庁側からほかに何かありますか。
1:35:05	9条タジリです。
1:35:08	若干だけ持っていたか調査官が排出されてしばらく戻ってないような気がするんで少し気持ちください。
1:35:27	規制庁田尻です。とりあえず、別に今回だけでヒアリングおるわけでもないのでも血糖原燃側から今日の振り替え計上額からはなさそうなの原電側から確認した事項なければ今日の振り返りとして指摘事項とどれぐらいのスケジュールで対応されようとしているのかだけ説明をお願いします。

1:35:59	日本エヌエビナで照射お待ちください。
1:36:11	名エビナです。特にこちらのほうからはございませんので振り返りということで、お話をさせていただきたいなと思います。全体であるのがまずは概要の記載の部分ですねこれは
1:36:29	と火山のほうでもお話のあった部分でこちらは全体に展開する必要があるというのと、あとはマスキングの話ですねこちらのほうのあれと同様に他の竜巻のほうでも、また竜巻限らず全体にまた展開する必要がある。
1:36:49	いうところですね。あとは、また竜巻のところでは揺らぎ文書の揺らぎが結構あるので、その
1:36:57	漢字で書いてある通りであったり、日本語で書いてあったりとかっていう部分があるのでそういったところもよく見るようにということで確認をさせていただきます。発砲泡で進めて
1:37:14	えーとですね、すみません。
1:37:17	ちょっとすみません。あとは所達付近のG値の中で、ネット
1:37:24	なお等に当たった場合じゃなくても、ネットを支えている場合や2系統当たった場合にどうなるのかというのを資料の中にちゃんと図面等を用いて記載するというのが大きなところであったかと思います。
1:37:42	あとはですね通そうと竜巻準備6の中で、欧米の盤というのが結構厄介なので、そちらのほうをちゃんともうちょっと考慮するというところで特に後で使用前検査、
1:38:01	もうの断面で、ちゃんとこれつける場所っていうのの正解がわかるような記載にするというのが必要だということの指摘をいただいております。あとはですね。
1:38:16	あとはすみません、あとはですね座屈拘束ブレースのスーパーであったり、その耐震側のほうと竜巻側のほうで同じものを説明してるん大分記載の程度が違うということで、そういったところの投票
1:38:34	記載の程度をあわせて書くということで、ご指摘いただいてございます。ええと思います。あとは以上となっております、スケジュールなんですけども、ちょっと今後ですね共通A00の資料の提出等もですね調和の解消を。
1:38:54	重なっておりますんでちょっとそちらの方とのバランスを見ながらですねスケジュールは後程示させていただきたいなと思っております。
1:39:05	以上です。
1:39:07	規制庁田尻です。今おっしゃられたオフセットの話等後補助工法の話と、あと肥料の程度の話ぐらいが置けるところで体裁とか直してくださいねという話なのでよろしく願いますというのと、
1:39:21	あと今件共通の話があったんで一応確認したいんですけど、8月のまた中旬とか理事になったらまたしつこいの審査会合があるかと思うんですけど。

1:39:31	一応前回会合で共通部分に関して対応しますよっていうので。9月末ぐらいに何かある程度やりそうな雰囲気を出されたような気はするんですけど。
1:39:40	今後、10月中計順に介護があるとしてそこまでこういった形で資料の作成とか説明とかをされる予定かとかって何か今検討されてますか。
1:39:53	日本原燃者でございます。前回の審査会合確かおっしゃる通り、9月末まで9月注入のが説明者認定関係の設備の抽出の網羅性の検証ですね、こちらの作業をやるということと並行して本分添付書類の記載事項。
1:40:11	に対する整理を進めてこちらは10月中にということでお話をさせていただいておりましたから
1:40:18	一つ目の前の抽出の網羅性の検証の共通企業の別紙シリーズで本来やることになるんですがそれがなかなか今、お出しできるスケジュールがMOXの内部と発ベースさせていただいてるんですけど再処理側がまだ10分追いついてないところがありまして、
1:40:34	高速9月中がその作業にかかるかなと思ってますので10月頭ぐらいに資料をお出して御説明前お聞きした審査会合前に1回ヒアリングできるかどうかという状況かと思っております。
1:40:51	あとはそれ以外の物資シミズですね共通どこを受けた別紙シリーズの作業も今、スケジュールをうまく弾けてないところについては、今、今までは延ばした別紙シリーズの
1:41:07	それぞれシリーズですね第1回の申請対象ところもう一度今スケジュールに落としてヒアリングのスケジュール稼働率を示しできるように採用してます。9月違うものを作業者のヒアリングをさせていただけるところはなるべく早くと、家させていただこうと思ってます。
1:41:24	あと大開口のやつについては先ほどお話しした設備の抽出をメインに入れようと思ってますので、10月の頭ぐらいにヒアリングということがスタートできるかなということで今スケジュール感を持っているところでございました。
1:41:39	規制庁とりあえず9月末ぐらいから09の話とかも始まってべし知識レベルに関して具体のスケジュールが示されているって探されてっていうのはイメージはわかったんですけど。
1:41:50	例えば10月の中旬に会合があった場合なんですけど、そのマニュアルに説明できるかっていうところなんですけど、要は介護だから次回には次回にはといいながら1ヶ月1ヶ月2ヶ月みたいな感じでどんどんどんどん伸ばしてきているところが今のところ合って次回会合のタイミングだと、ある程度具体性を持って終わりっていうのも言葉がおかしい。
1:42:10	話ですけど、意識シミズまでのスケジュール感っていうのは掴めていると思っているのでしたっけ。

1:42:17	はい、与儀西原でございます。今、前回会合以降、まずは外部外部衝撃の別紙シリーズをまとめたようにしてそれを雛形にしてと言いながらそれもまだちよつとずれになっているところもありますけれども、
1:42:34	今お出ししてる別紙ほかの第1回申請分についてはそれを差し引きいたしている方でヒアリングっていうのも従事できるような体制は整えてますし、外部衝撃についても前回の指摘事項の対応事項ということでペーパー出させていただいてその修正版というのを速やかにお出しをしてそれでなるべくヒアリングを続け、
1:42:54	行くということはさせていただければですね、前回よりも高い書くのでスケジュール感っていうのはお示しできるんじゃないかなというふうに考えてございます。
1:43:07	規制庁田尻です。スケジュールに関してはまたどこかでお話することにはなると思いますが、その10月の会合治療が単なる経過措置経過報告になるのか、それともある程度、介護説明するようなことを意識説明できましたという話になるのかも今後の進捗次第なんだろうなというふうなことがわかりましたので。
1:43:24	今のところの状況だけ確認したということで理解しました。
1:43:28	規制庁側からほかに何かありますか。
1:43:41	規制庁田尻です。注腸側からも原燃側からもないようであればこれでヒアリングを終わりたいと思います。ヒアリング終了します。